



目次



雪道の歩き方



部屋のモノをスッキリきれいに見せる裏ワザ



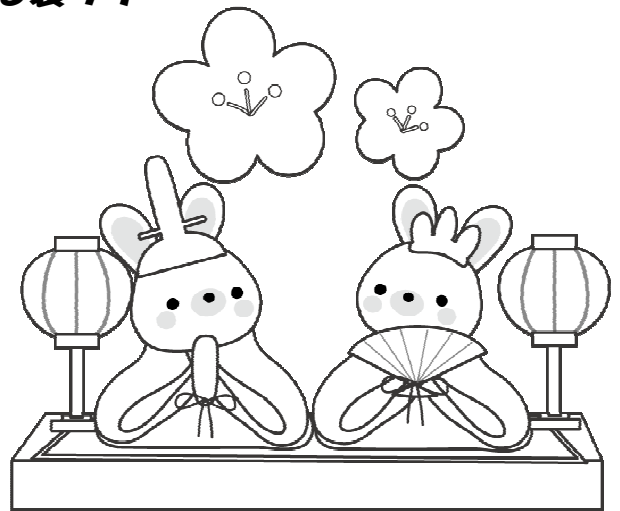
ケア・おぎけんコーナー



杉さんのひとり言



編集後記



～雪道の歩き方～

徐々に積雪も少なくなって来ましたが、まだまだ油断はできません。

そこで雪道を歩く時の注意点をいくつか紹介したいと思います。

①靴は、滑り止めのある長靴やスノーブーツを履きましょう。

②坂道や路面の傾斜に注意して、一步一步しっかり踏みしめて歩くようにし、足の裏全体を地面に平らにつけて重心を低くひざをバネにする感じで歩くようにしましょう。

③歩幅を狭くして、ゆっくりと歩くようにしましょう。

④荷物は手に持たずに、リュックサックや肩から下げるようにしましょう。また手袋をすると、転んだ時の手の保護になります。

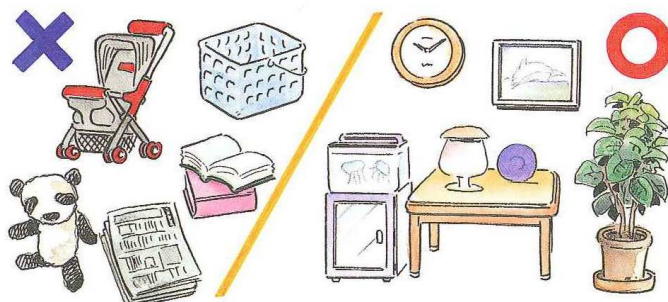
最後に慌てて転倒しないように時間にはゆとりを持って、外出するようにしましょう。

以上紹介させていただきました点を注意して怪我のないよう気をつけて下さい！

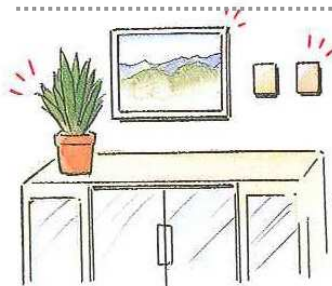


～部屋のモノをスッキリきれいに見せる裏ワザ～

部屋が雑然としていて落ち着かないと感じるのは、「雑然としている部分」に無意識のうちに視線を引き付けられているからです。



逆に「見たいモノ」に視線がいきやすいように配置し、「見たくないモノ」はあまり視線がいかないように配置すればスッキリしているように感じられます。



その1 視線を上を持っていく

雑然としたソファや床に行きがちな視線を写真や絵画や植物などに向けさせる。



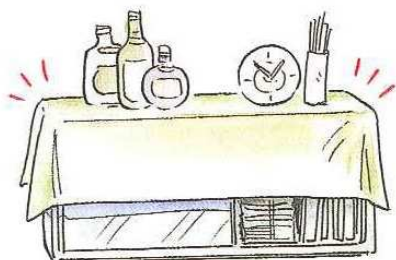
その2 視線を上を引きつけその下にモノをしまう

棚などの上にお気に入りの小物などをバランスよく並べて視線を引きつけ、その下にモノをしまうようにしましょう。



その3 照明など注目しやすいモノを置く

照明など注目しやすいモノに視線がいくため、雑然としているところに視線がいきにくくなります。



その4 布などを敷いて色の統一感を出す

色が周囲になじんでいると全体的な統一感が出て、見たくないものでもあまり気にならなくなります。

レンタルおすすめベッドのラインナップ!



【和夢・シーホネンス】

- ・サイドレール受けが未使用時には格納可能です。
- ・木目調で落ち着いた風合い
- ・低床25cm (テーブル使用時も高さ変わらず)
- ・サイドレールのバリエーション豊富



【楽匠S・パラマウント】

- ・介護ベッドの定番です。
- ・超低床20cm (テーブル使用時は、6.5cm高)
- ・足先の角度調整機能



【ミオレットFor・プラッツ】

- ・背上げ時に腰部を押して呼吸を楽にしてくれるランバー機能
- ・低床25cm (テーブル使用時も高さ変わらず)
- ・大腿部に合せた屈曲位置2段階調整

※ケア・すぎけんよりお知らせ

ケア・すぎけんでは、多種多様の介護レンタルベッドをラインナップしております。納品に関しましても、現地まで組立て同行して頂ける業者もありますので、1日数件の納品も可能です。

詳しくは、担当者までお問合せ下さい。

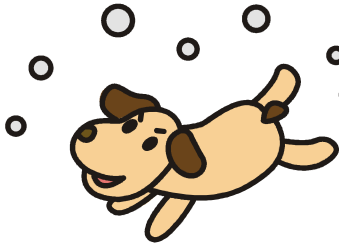
TEL 0772-42-6955
担当者 飯塚・布施 まで

杉さんのひとり言

いつもお世話になりましてありがとうございます。



みなさんは大雪の下でお元気でしょうか？「カゼ」が流行っていますので体調管理には十分気をつけていただきたいと思います。



さてあの無情な東日本大震災が発生してもうすぐ一年になります。現在も多くの被害者の方々がこの寒い冬の中で心身共疲れ果てて暮らしておられます。そして、その方々を少しでも助けるために心ある多くの日本人が立ち上がって活動されています。私自身も何もできないのですが、わずかばかりの義援金で応援させてもらうぐらいの事ですが、もし東北が近くにあれば身を持って何かできるのではないかとイジイジするばかりです。

そんな中、政治のていたらくはどう理解したらいいのでしょうか？

このあいだ、国会中継を見ていても、物事を決められない与党民主党、解散・総選挙を求めて政権復帰だけを目指す野党自民・公明党、自党の思いだけ述べて無責任なその他野党、「いったいどうなっているんだ？この国をどうするつもりなんだ？」と言いたくなります。

私は東日本大震災は日本の国難だと考えています。とにかく、政党も色々な事や主張があっても、お金が要っても何としても我々の同胞である東北の人々を一日でも早く助けてあげなければ駄目なのです。それもとにかく早く・速くです。一時的な借金が増えてもやらなければならないのです。自分達だけのことや足のひっぱりばかりをやっている政治家しかこの国にはいないのだろうか？

明治維新の坂本龍馬よ！！再登板を願いたいです。「日本を洗濯致したく候」
(談 杉本 孝史)



編集後記

まだまだ冷え込みが強く過ごしにくいですが、皆さんのお体は大丈夫でしょうか？

先日リフォームを考えておられるお客様と水廻りの機器を決めにメーカーのショールームに行ってきました。

今まではショールームに行く機会があまりなく、カタログだけでモノを判断していましたが、実際の最新機器を見ることで色々と体感ができ大変勉強になりました。また、お客様に対してより説得のある商品説明ができそうです。

ショールームに行ってみたい方がおられましたら、ぜひ声をかけて下さい。(談 吉岡)